
くり返しともう一度

P E T

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

くり返しともう一度

【Nコード】

N6463G

【作者名】

PET

【あらすじ】

詩をてきとうに作ってみました。

昔話を繰り返すみたいに
彼女が最後に使った言葉が、
ずっと頭から離れないでいる

消えそうなのに消えてない
記憶の螺旋は僕らの中に
誘惑の迷路は僕らの外に

キミはとにかく不思議がっていた

途切れそうで途切れないこと
日常には進化がないのに
生活には変化がないのに

誰もが、限界を感じている未来に
意味があると思いたいのは何故？

そういえば彼女はボクにこう言った

「あなたは傍観者のように、自分のことに無関心」
「あなたは植物と同じように、ただ息をしてるだけ」

そのあいだボクはこんなことを思ってた

『キミはお洒落に夢中で、自分のこと以外目に入らない』
『キミはどっかの母親と同じことを云っている』

手があるのに、動かさないのはどうして？
足があるのに、上を目指さないのはどうして？

でも いま聞こえてくるキミの声は、とても心に響くんだ

可能性を広げたいって考えているのなら

あなたの身体は、あなたに忠実になるのにね

栓の無い湯船に浸かり、手のひらで蓋をする
今の温もりを、このまま感じていたいんだ

否定的な感情が邪魔しなければ

あなたの意識が、自由な身体に従うはずなのに

栓の無い湯船の底に、眠りながら潜りこむ
このまま行き着く先を、ただ見ていたいんだ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6463g/>

くり返しともう一度

2010年12月5日14時59分発行